

2023年度の取締役会の実効性の評価結果の概要について

当社では、毎年、会議体としての取締役会の運営および中長期的な企業価値向上のための組織体としての取締役会のあり方という観点から取締役会の実効性の評価を行うこととしております。2023年度の評価結果の概要については以下のとおりです。

1. 評価の方法

全取締役および監査役を対象として、次の事項に関する5段階評価と自由記述によるアンケートを実施しました。

【評価対象事項】

①会議体としての取締役会の運営

付議事項、招集手続、資料、説明・審議・意思決定等、議事録、年間日程

②中長期的な企業価値向上のための組織体としての取締役会のあり方

経営戦略等に関する議論、取締役会の構成

2. 評価結果の概要

(1) 会議体としての取締役会の運営に関して

取締役会の運営全般についてはおおむね適切であり、その実効性は確保されていると判断いたしております。一方で、取締役会におけるより一層の議論の深化に向けては継続的な課題があることを認識しており、今後も引き続き、認識された課題の改善策を実施し、その結果を評価してさらなる改善につなげていくことで、継続的な取締役会の実効性の向上に努めてまいります。

(2) 組織体としての取締役会のあり方に関して

中期経営計画の策定過程における独立社外役員の関与などについて一定の肯定的な意見がある一方、経営戦略等の策定にあたってより多様な意見を反映することや、取締役会の監督機能をより高めていくことについては継続的な課題があることを認識しております。今後はこれらの観点から取締役会のあり方について検討の上施策を実施し、取締役会の実効性の向上に努めてまいります。

以 上